

ベルギー航空法の概要（沖縄県作成）

1 ベルギー航空法の概要（外国軍機への規制関係）

ベルギー航空法においては、軍用航空機を含む外国籍の航空機の飛行はベルギー側の許可が必要であること（第3条）やベルギー国王が領空の飛行禁止措置を取ることができる旨（第4条）が規定されている。

2 主要な条文

第3条 外国籍の航空機が王国領域上空を運行する場合、航空院を管轄する大臣の許可が必要となる。王国領域上空での運行に関して相互協定が結ばれている国の航空機に関しては大臣の許可は不要とする。外国籍の軍事用航空機が王国領域上空を飛行する場合、ベルギー国防省の許可が必要となる。

第4条 ベルギー国籍及び外国籍の航空機に対して、ベルギー国王は、王国領域全土または王国領域一部の上空の飛行を禁止することができる。